子どもの健やかな育ちと学びのための提言

全国知事会

次世代育成支援対策プロジェクトチーム

令和４年８月

【各府省への主な提言項目】

内閣官房 内閣府 文部科学省 （共　通）	1　子どもの権利（意見表明）の尊重 【将来世代が希望をかなえられる社会を目指した提言：1（1）】 ①　こども基本法に掲げる基本理念の周知・啓発 ②　政策に子どもの意見を反映する仕組みの構築
内閣官房 内閣府	2　子ども政策の推進体制の強化 【将来世代が希望をかなえられる社会を目指した提言：1（2）】 こども家庭庁の設置にあたり、権限・予算・人員の確保・充実
文部科学省	3　スクールソーシャルワーカー等の配置拡充 【誰ひとり取り残さない社会を目指した提言：1（3）イ】 スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーの 常勤による配置拡充
厚生労働省	4　母子保健と子育て支援の連携促進 【将来世代が希望をかなえられる社会を目指した提言：2（2）ア】 （仮称）こども家庭センターの人員や支援内容の早期明示 5　県域を越える児童虐待事案への広域連携の促進 【誰ひとり取り残さない社会を目指した提言：2（2）オ】 円滑かつ的確にケース対応するための 全国的なガイドラインの構築

1　子どもの権利（意見表明）の尊重

［将来世代が希望をかなえられる社会を目指した提言：１(1)］

1. 提言の趣旨

○ 国において、子ども施策を策定・実施・評価するに当たっては、**当事者である子ども等の意見を反映する仕組みを構築**すること
○ 国民や事業者等の**関心と理解を深めるための周知・啓発等**を行うこと

2. 現状・課題

子どもの権利をめぐる現状

・ 国内法において、**子どもの権利・意見表明が明示されたことは意義がある**
・ 子どもを取り巻く環境が多様化・複雑化する中、**当事者である子どもの意見の反映は重要**
・ 子どもの権利を保障する条例を制定し、**子どもの意見を施策に反映する仕組みを構築している自治体もある**

子どもの意見反映に関する自治体の取組例

北海道子どもの未来づくり審議会「子ども部会」(北海道)

キッズ・モニターアンケート(三重県)

○ 国において施策を策定し、実施し、評価する際に、**子どもの意見を反映する仕組みづくり**をお願いしたい
○ 子どもの権利に関する社会全体の意識の醸成に向けて、**国民や事業者等に対する働きかけや周知・啓発**をお願いしたい

2　スクールソーシャルワーカー等の配置拡充

［誰ひとり取り残さない社会を目指した提言：１(3)イ］

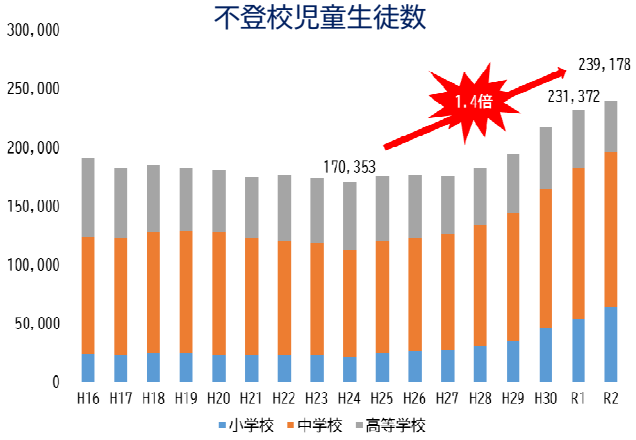
1. 提言の趣旨

○ スクールカウンセラー（ＳＣ）やスクールソーシャルワーカー（ＳＳＷ）の**常勤化や待遇改善のための予算確保**、**人材確保による相談体制の強化**を図ること

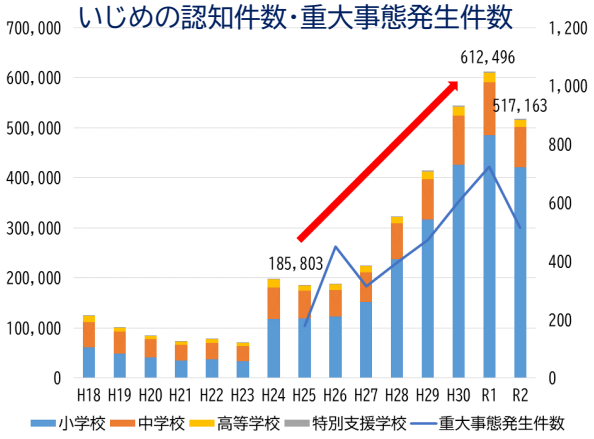
2. 現状・課題

取り巻く環境の多様化と抱える問題の複雑化

- 不登校児童生徒数は８年連続で増加
- いじめの認知件数や命の危険、不登校につながった疑いのある重大事態の発生件数は高止まり。ネットいじめは過去最多
- 専門性を有する**ＳＣやＳＳＷが担う役割は一層重要**



文部科学省資料より作成



文部科学省資料より作成

SC、SSWに係る学校訪問等でのヒアリング結果（滋賀県調べ）

- ＳＣへの相談により、相談者の心のケアが進んだことで、不登校の改善等、子どもの抱える課題が解決した。
- ＳＳＷの助言により、家庭環境の問題や児童虐待の課題に対して、関係機関との連携が進み、適切な支援が行われた。

○ 子どもの行動や感情の変化、家庭での生活環境を**初期段階で把握**し、**問題行動等の未然防止や早期対応**を行える体制の強化をお願いしたい